



広報誌190号6ページに掲載の、夏用マスクの作り方です。

夏用マスクの作り方

もうすぐ暑い夏がやってきます。しかしマスクは手放せず、熱中症の心配もありますね。

今回は、夏用マスクの作り方をご紹介します。

夏休みにお子さんと作ってみてはいかがでしょうか？

①



今回は使い古したエアリズムを使用しました。

②



裾の部分を切り落とし2cm幅に
まっすぐ切ります。
(この部分はマスクを囲む際に使用します)

③



脇の部分から型紙を使って生地を
2枚取りだします。

⑥



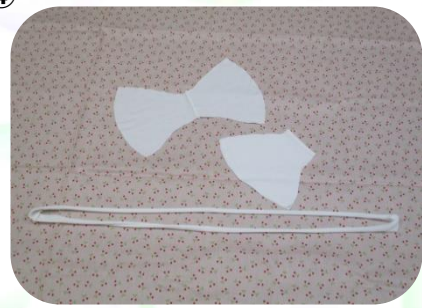
マスクの周りを2cm幅の生地で覆い、
バイアステープの要領で縫い合わせます。
耳にかける部分は好きな長さに。

⑤



生地を中表にして写真の赤い線を
縫い合わせます。
縫い終わったらひっくり返します。

④



取り出した生地
(上から)開いた状態
(中)折ったままの状態
(下)2cm幅生地

⑦



付け心地は生地がサラッとしてい
るのでひんやり感があります。

完成!!

今回はエアリズム(ナイロン、ポリウレタン)で作りましたが、生地が柔らかいので苦戦しました。リネンなどの生地は扱いやすいので、そちらもオススメです。ぜひ、みなさんも挑戦してみてください。型紙は学校HPのPTA欄からダウンロードできます。